

市民のひろば

の学園祭で、大好評でした。

香・美・人(22) 大柄高校家庭クラブ

本誌折り込みの、市民力レンジャーに連載中の「ゆず香るお菓子レシピ」を作成してくれている大柄高校家庭クラブを紹介します。代表で2年生の、山崎和成君と中原陸君に話を聞きました。

◇ ◇ ◇

失敗作はありますか？

青ゆずを使つたお菓子を作つたとき、熱を加えすぎると茶色になり、にが味が強く出過ぎて失敗しました。レアチーズケーキと大福もちは、白地に青い粒がまだらに入り、カビのようになります。悔いの残らない1年になるように、頑張つてください。

今年は何をしたいですか？

今まで作成してきたレシピを地域に引き継いでもらいたいので、レシピのお菓子を保育園や給食センターで、実際に出してもらえるよう働きかけたいです。

最近のお薦めは何ですか？

家庭クラブをPRしよう

と、マスコットキャラクターを作りました。名前は「トッティー」。そのトッティーの焼印入りの「ゆづどら」が自信作です。昨年

ゆづどら

います。

香美市だけでなく、高知県内、もつと広く日本中に広めたい、そんな思いです。



「ゆず香るお菓子レシピ集」は改訂を重ね、第3版が発行されました。大柄高校のホームページに、カラーフotoで紹介されていますので、ぜひご覧ください。

大柄高校は閉校まであと1年、生徒数も17人になります。悔いの残らない1年になるように、頑張つてください。（秋山）



ゆづどら



大柄高校家庭クラブの

「ゆず香るお菓子レシピ集」

（中国・雲南省昆明）

ただいま留学中(22) 钱 謙

香美市の皆さん、こんにちは。僕は昨年10月高知工科大学博士課程に入学しました。専門は情報工学です。学校と香美市の皆さんが親切にしてくれるおかげで、もう生活に慣れました。ありがとうございます。留学の期間はあと2年半くらいあることを考えると、香美市は僕の第二の故郷と言つても過言ではありません。



僕が日本語を勉強し始めたのは4年前です。日本語のゲームやアニメをもつと楽しめたらという気持ちがきっかけでした。今考えるところ、早めに日本語を勉強し、周囲には日本語を話す人がいなかつた上、全部独学だつたので大変疲れました。困難がある一方で、分からぬ言葉、読めない文字がだんだん理解できるようになつて、知識を得る満足感が満ちてきました。その気持ちが勉強し続ける意欲になり、僕を支えて今まで頑張り続けることができたと思います。もともとは遊びのため学び始めたのに、だんだん興味が日本語化の類似性もあり、日本語は僕を引きつけました。勉強を続けるにしたがつて、日本語の優しさ、美しさを